

ID番号 病名（他に考える病名）	@PATIENTID	患者氏名	@PATIENTNAME	様	@PATIENTWARD	病棟	@PATIENTROOM	号室	@SYSDATE
---------------------	------------	------	--------------	---	--------------	----	--------------	----	----------

月日	手術当日（ / ）	帰室後	術後1日目（ / ）	術後2日目（ / ）	術後3日目（ / ）	術後4日目（ / ）	術後5日目（ / ）	術後6日目（ / ）
経過	帝王切開分娩です	母児の体調により母児同室が可能です 授乳が始まります	医師の指示により歩けます					退院のための診察があります 赤ちゃんと一緒に退院可能です
目標			☐ 悪露の排泄がみられる ☐ 早期離床できる	☐ 排ガスがある				☐ 創部の回復が順調である ☐ 退院できる
検査	☐ 胎児心拍数モニターリング ☐ 血液検査	☐ 血液検査	☐ 血液検査				☐ 血液検査 ☐ 尿検査	
治療	手術中	☐ 酸素吸入 ☐ ハドマー （足のマッサージ）	☐ ハドマー （足のマッサージ）					
処置	☐ 尿の管をいれます ☐ 除毛 ☐ 腹部に○印を書きます		☐ 術後診察（必要に応じて） ☐ 医師の指示で尿の管を抜きます ※必要時、尿量を測ってメモして頂きます	☐ 朝6時～翌朝6時までの排尿回数・排便回数をお聞きます				☐ 創部の処置 ☐ 退院診察
観察	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧 ☐ 体重測定	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧	☐ 体温・脈拍・血圧 ☐ 体重測定
注射	☐ 点滴 ☐ 抗生剤	☐ 点滴 ☐ 術後の痛み止めは、点滴又は背中 の管から投与します ☐ 背中からの痛み止めの方は終了後に管を抜きます ☐ 血栓予防の皮下注射が手術後に4回あります	☐ 点滴	☐ 点滴				
内服			☐ 内服薬があります					
食事	☐ 飲食は出来ません ☐ うがいはできます	☐ 麻酔方法によっては 術後3時間以降で水分摂取が できます	☐ 朝：水分摂取 ☐ 昼：全粥食 ☐ 夕：全粥食	☐ 普通食	☐ 普通食	☐ 普通食	☐ 普通食	☐ 普通食
行動	☐ 弾性ストッキングを履きます ☐ 準備が整い次第手術室に移ります	☐ 母児同室開始 ☐ 授乳開始 ☐ うがい、歯磨きができます	☐ 清拭 ☐ 尿の管が抜けたらトイレの度にご自分でナプキン交換をします	☐ 清拭	☐ シャワー浴	☐ シャワー浴	☐ シャワー浴	☐ シャワー浴 ☐ 許可があれば退院できます
説明	☐ 入院生活・手術の準備について説明します ☐ 必要なものを看護師が確認します ☐ 患者様の準備（眼鏡・コンタクトレンズ・指輪・入れ歯・装飾品ははずして下さい） ☐ 血栓予防についてマッサージの必要性和足の運動について ☐ 麻酔科診察	☐ 母児の体調に合わせて授乳や乳頭刺激を行います ☐ 麻酔から醒めたら深呼吸をしましょう ☐ 医師から手術の説明	☐ 離床の説明 ☐ 体の変化と子宮復古促進について ☐ 排尿・排便後の消毒について ☐ 授乳にはガーゼハンカチが必要です ☐ 授乳・母児同室の説明 ・授乳の仕方、同室について説明します ・体調に合わせて行いますので無理しないでください おめでとうございます	☐ 出生証明書の交付 ☐ 母子手帳の記入 ☐ シャワー浴について	☐ お産後の保健指導：入院中にお受けください 午前11時～12時頃：ラウンジにて 退院指導（水・土） 家族計画指導（火・金） 沐浴指導（日・木） 午後14時30分～15時頃：ラウンジにて 調乳指導（月・木）			
					☐ 排便コントロールについて		☐ 退院後の母乳栄養について ☐ 保健指導の受講状況の把握 ☐ 退院診察、退院後の生活 ☐ 産後の健診（2週間健診・40日健診）について ☐ 母子手帳の活用について ☐ ビタミンK欠乏出血症予防について	
			☐ 先天性代謝異常検査・聴覚検査申し込みの説明 申し込みは早めに新生児室までお出してください	☐ 赤ちゃんの診察 ☐ 赤ちゃんのケイツースロップ内服	☐ 赤ちゃんの聴覚検査	☐ 赤ちゃんの退院診察 ☐ 先天性代謝異常検査	☐ ケイツースロップ内服	

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No. 168) 承認月日 (H25年2月27日)

特別な栄養管理の必要性	
有	無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：